2022 年前期・進捗報告（実行団体）

● 提　出　日　：　２０２２年１０月１４日
● 事　業　名　：　多文化多様性の輝く保見団地プロジェクト
● 資金分配団体　：　一般財団法人中部圏地域創造ファンド
● 実 行 団 体　：　愛知県県営住宅自治会連絡協議会

① 実績値＝原則、2022 年 4 月～9 月末の実績値

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況 （実施した活動内容も５Ｗ１Ｈや、参加人数等もわかるように書いてください＝別紙一覧でも可）	進捗状況＊
1－1.実行団体が外国人住民等調査検討会議に参加する	①開催回数 ②実態やニーズに関わる状況把握の度合い	①年 3 回 ②実行団体内で状況を把握共有している	2021 年 3 月	昨年度の上半期までで調査検討会議を当初想定より 1 回多く、4 回実施し、実行団体内で状況を把握共有することができた。加えて、調査結果の概要版を作成し、11 月に住民と意見交換するとともに、プロジェクトに興味のある関係各所や見学者への配布、将来ビジョン住民 WS 時などに活用している。	1
1－2.実行団体が多言語情報発信検討会議に参加する	①開催回数 ②多言語情報発信に関わる担い手の把握	①年 2 回 ②実行団体内で状況を把握共有している	2022 年 3 月	昨年度「①入居の最低限のルール②防災③ゴミの分別」について動画作成をすることで合意が得られたため、今年度は、会議を開催していないが、その進捗について、チーム会議において、毎月、確認することにより状況を把握し、共有している。 ③ゴミ分別については、オリジナルの動画を作成、②防災は、愛知県警等が作成した啓発ツールの周知を行う等、チーム団体が協力して情報発信が進められている。	2
1－3.外国人住民が自主活動促進講座に参加する	参加者数	年 20 名	2022 年 3 月	試行的な見本市のようなものをいつ開催するかの検討を毎月のチーム会議で行い、10 月の団地内秋祭りで参加者を募り実施予定。野菜、服、小物、お菓子などが出店予定。 県営保見自治区の自主防災隊は 5 月に 2 回目の勉強会を開催し、役員の他、3 名が参加。また、7 月に防災訓練を行い、50 名が参加し、その中で 4 名が防災隊に参加意向あり。 8 月には団地周辺で住民が集まり野菜や花を育てるコミュニティガーデン（仮）を作ろうという声があがり、グループができつつある。現在、準備会には地域住民、団体が 15 名参加。	3

2－1.実行団体がチーム会議に参加する	開催回数	年 10 回	2021 年 3 月	毎月 1 回開催。今年度はコロナのため 4～8 月は Zoom、9 月は久しぶりの対面での会議となった。	1
2－2.コミュニティビジネス等検討会議開催によって、コミュニティビジネスのシナリオが明確化する	シナリオの作成	**作成**	2023 年 3 月	事業当初より進めていた県営自治区のリユース工房は、役員の変更と、住民への周知不足から継続が困難な状態にあり、他の方法を検討中。8 月に、チームメンバー3 名が群馬県大泉町を視察、観光協会の案内で様々な国の店に行き話を聞いた。サポートや広報の仕方などコミュニティビジネスの参考になった。	3
2－3.実行団体や関係者が将来ビジョン検討会議に参加する	①開催回数 ②ビジョンの作成	①年 2 回 ②作成	2023 年 3 月	将来ビジョン検討会議は 4 回（4/24、7/24、8/21、9/18）行った。9 月のみ対面、他は Zoom だったが、WS 形式で実行団体それぞれが意見を出し合いフィードバックさせていくという方法で、具体的な完成が見えつつある。	1
2－4.団地住民が住民との意見交換会・交流会に参加する	参加者数	年 30 名以上	2023 年 3 月	将来ビジョン作成 WS として、住民との意見交換会を 3 回（9/6、9/7、9/10）開催した。9/6、7 はトルシーダの日本語教室で朝と夜、参加者 20 名。9/10 は土曜日の学習支援教室の子どもたち 15 名。大人も子どもも、自分たちが住んでいる団地への愛着があり、団地をよくしたいという思いがよく伝わった。今後、住民から出た理想の地域を、どうやって実現可能にしていくかが課題。10 月には自治区役員とも意見交換する予定。 また、毎週金曜日の朝、フードパントリーと子ども食堂の横でフリーコーヒーを開催。徐々に住民が立ち寄るようになり、年金の話、特殊詐欺の話など、住民同士の情報交換や意見交換の場となりつつある。	1
3－1.事業実施への協力に必要な関係者が関係者会議に参加する	① 開催回数 ②構成員（団体）数	①年 2 回以上 ②年 7 団体以上	2021 年 3 月	2022 年 9 月 29 日に開催。関係団体・機関 14 団体、オブザーバー2 団体が参加した。	1
3-2 多様性・多文化が輝くコミュニティのあり方について発信や政策提言を行う	政策提言数	5 つ	2023 年 3 月	将来ビジョンを作成する中で課題や政策提言の内容が見えてきており、その中で示していく予定。	2

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み

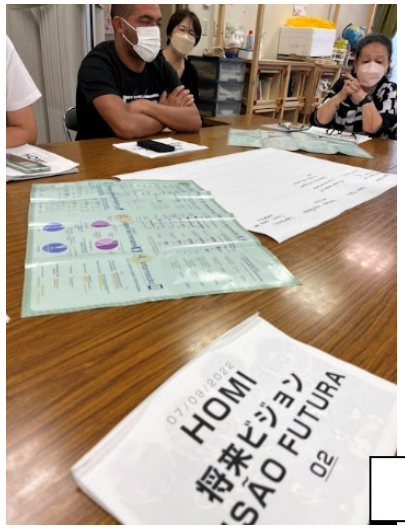
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

②　広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
☑自団体のウェブサイトで表示している　　☐広報制作物に表示している ☐報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 2.広報制作物等 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）



将来ビジョン住民 WS　9/6

関係者会議　9/29